一般選抜 実施スケジュール

2027年度

［出願期間・方法］

出願書類は2027年1月5日(火)から郵送受付を行います。
出願書類の提出方法は郵送(簡易書留)とし，出願締切日必着です。

［入学手続期間・方法］

合格者は下表の「入学手続締切日」の所定の期限までに，インターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし，誓約の登録と入学手続情報登録を行い，指定された支払期限までに，所定の入学時納入金を納めて，入学手続を完了してください。

▶▶▶二段階手続

本学では一部の方式を除き，下表の「入学手続締切日」の所定の期限までにインターネット出願のマイページからオンライン入学手続サイトにアクセスし，二段階手続の登録および入学申込金(入学金相当額)を納入することにより，入学手続期間を「二段階最終入学手続締切日」の所定の期限まで延期することができます。

※入学手続方法の詳細は「オンライン入学手続要項<合格後に表示>」を参照してください。

A個別方式 各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

AN共通日程方式 複数学部が共同で実施する試験です。第1期は試験日選択制で複数日程に出願が可能です。

N全学統一方式 同一試験日，同一問題で複数の学部(学科)を併願することができます。
入学検定料が18,000円(医は60,000円，歯は24,000円)になります。

C共通テスト利用方式 大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定します。

CA共通テスト併用方式 大学入学共通テストと，学部独自の試験の得点の合計点で合否を判定します。

学部

学部	学　科	方式	出願締切日(郵送必着)	試験日	合格発表日時	入学手続締切日	二段階最終入学手続締切日
松戸歯学部	歯　学　科	A方式 第1期	1月26日(火)	2月 4日(木)	2月12日(金)13時	2月22日(月)	3月11日(木)
		A方式 第2期	2月19日(金)	2月27日(土)	3月 5日(金)13時	3月15日(月)	
		N方式 第1期	1月22日(金)	2月 1日(月)	2月12日(金)13時	2月22日(月)	3月11日(木)
		N方式 第2期	2月25日(木)	3月 4日(木)	3月12日(金)13時	3月23日(火)	
		C方式 第1期	1月27日(水)		2月12日(金)13時	2月22日(月)	3月11日(木)
		C方式 第2期	3月10日(水)		3月18日(木)13時	3月25日(木)	

2027年度

N全学統一方式第１期

試験日	2月1日(月)　【芸術学部専門試験併用型　学力検査2月1日(月)/専門試験 学科別に実施(一般選抜実施スケジュール参照)】 【医学部　一次試験2月1日(月)/二次試験2月11日(木・祝)】	
実施学部	学部	法学部(第一部<昼間部>, 第二部<夜間部>)/文理学部/経済学部/商学部/芸術学部/国際関係学部/危機管理学部/スポーツ科学部/理工学部/生産工学部/工学部/医学部/歯学部/松戸歯学部/生物資源科学部/薬学部
	短期大学部	ビジネス教養学科/建築・生活デザイン学科/ものづくり・サイエンス総合学科
試験場	札幌, 仙台, 郡山, つくば, 佐野, 高崎, 千葉, 東京, 東京(八王子), 横浜, 湘南, 新潟, 長野, 三島, 名古屋, 大阪, 広島, 福岡, 長崎, 宮崎 ※芸術学部専門試験併用型における専門試験は, 芸術学部校舎にて実施 ※医学部の二次試験は, 医学部校舎にて実施	

■教科・科目

教科	科目
国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」
地理歴史	「地理総合, 地理探究」
	「歴史総合, 日本史探究」
	「歴史総合, 世界史探究」
公民	「公共, 政治・経済」
数学①	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」
数学②	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」
理科	「物理基礎, 物理」
	「化学基礎, 化学」
	「生物基礎, 生物」
外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」

※医学部は一次試験合格者についてのみ, 数学(記述式)・外国語, 面接を行います。

■時間割

時限	時間・配点	教科	
1	1科目受験者 10:40～11:40(60分)100点	理科	医学部出願者は2科目を選択し受験する。その他の出願者は1科目のみ選択し受験する。(2科目受験はできません) 2科目受験する場合は, 解答順に第1解答科目および第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが, 第1解答科目および第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。
	2科目受験者 9:30～11:40 (130分<うち解答時間120分>) 200点(100点×2)		
2	12:50～13:50(60分)100点	外国語	
3	14:40～15:40(60分)100点	国語 数学②	1教科1科目を選択
4	16:30～17:30(60分)100点	地理歴史 公民 数学①	1教科1科目を選択

■N方式における外部の英語資格・検定試験による外国語の得点換算

外部の英語資格・検定試験スコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合はN方式第1期の外国語の試験を受験する必要は無いが, N方式第1期の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

英語資格・検定試験		得点換算		
		90点に換算	80点に換算	70点に換算
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・外部の英語試験・検定試験のスコアを換算した得点とN方式第1期の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として素点または標準化得点に換算し合否判定に使用する。
・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, 2級以上を受験し, 4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP®のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。

学部

学部	学科・募集人員	受験教科科目数	教　科	科　目	配点
松戸歯学部	歯学科　8名	2教科2科目	数学① 理科	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」, 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
			外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
			※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は, 高得点科目を合否判定に使用する。ただし, 医学部を併願していて, 「理科」を合否判定に使用する場合は, 第1解答科目のみを合否判定に使用する。		
			◎書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査の総合得点が同点の場合, 書類審査の評価が高い者を優先とする。		

2027年度

N全学統一方式第２期

試験日	３月４日(木)　【医学部　一次試験３月４日(木)/二次試験３月17日(水)】	
実施学部	学部	法学部(第一部<昼間部>, 第二部<夜間部>)/文理学部/経済学部/商学部/芸術学部/国際関係学部/危機管理学部/スポーツ科学部/理工学部/生産工学部/工学部/医学部/歯学部/松戸歯学部/生物資源科学部/薬学部
	短期大学部	ビジネス教養学科/建築・生活デザイン学科/ものづくり・サイエンス総合学科
試験場	郡山, 千葉, 東京, 湘南	※医学部の二次試験は, 医学部校舎にて実施

■教科・科目

教科	科目
国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」
地理歴史	「地理総合, 地理探究」
	「歴史総合, 日本史探究」
	「歴史総合, 世界史探究」
公民	「公共, 政治・経済」
数学①	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」
数学②	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)」
理科	「物理基礎, 物理」
	「化学基礎, 化学」
	「生物基礎, 生物」
外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」

※医学部は一次試験合格者についてのみ, 数学(記述式)・外国語, 面接を行います。

■時間割

時限	時間・配点	教科	
1	1科目受験者 10:40～11:40(60分)100点	理科	医学部出願者は２科目を選択し受験する。その他の出願者は1科目のみ選択し受験する。(2科目受験はできません)
	2科目受験者 9:30～11:40 (130分<うち解答時間120分>) 200点(100点×2)		2科目受験する場合は, 解答順に第1解答科目および第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが, 第1解答科目および第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。
2	12:50～13:50(60分)100点	外国語	
3	14:40～15:40(60分)100点	国語 数学②	1教科1科目を選択
4	16:30～17:30(60分)100点	地理歴史 公民 数学①	1教科1科目を選択

■N方式における外部の英語資格・検定試験による外国語の得点換算

外部の英語資格・検定試験スコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合はN方式第２期の外国語の試験を受験する必要は無いが, N方式第2期の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

英語資格・検定試験		得点換算		
		90点に換算	80点に換算	70点に換算
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・外部の英語試験・検定試験のスコアを換算した得点とN方式第2期の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として素点または標準化得点に換算し合否判定に使用する。
・いずれも４技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, ２級以上を受験し, ４技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP®のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。

学部

学部	学科・募集人員	受験教科科目数	教　科	科　目	配点
松戸歯学部	歯学科　2名	2教科2科目	国語 数学① 理科	国語「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」, 「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」, 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」のうちから１科目選択	100
			外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
			※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は, 高得点科目を合否判定に使用する。ただし, 医学部を併願していて, 「理科」を合否判定に使用する場合は, 第1解答科目のみを合否判定に使用する。		
			◎書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査の総合得点が同点の場合, 書類審査の評価が高い者を優先とする。		

A個別方式

各学部等が独自に実施する一般選抜です。学部本校舎以外にも試験場を設ける場合があります。

実施学部	学部	法学部(第二部)/文理学部/国際関係学部/理工学部/生産工学部/工学部/歯学部/松戸歯学部/生物資源科学部/薬学部
	短期大学部	建築・生活デザイン学科/ものづくり・サイエンス総合学科

以下の学部は,外部の英語資格・検定試験スコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合は当該学部の外国語の試験を受験する必要は無いが, 当該学部の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

対象試験		換算基準①	換算基準②	換算基準③	配点
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上	
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上	
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上	
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上	
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上	
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上	
文理学部		95点に換算	80点に換算	65点に換算	100
理工学部		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100
生産工学部(第1期・第2期)		100点に換算	95点に換算	90点に換算	100
松戸歯学部(第1期・第2期)		100点に換算	90点に換算	80点に換算	100
生物資源科学部(第1期・第2期)		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100
薬学部		90点に換算	80点に換算	70点に換算	100

・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, 2級以上を受験し, 4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP® のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。

学部

学部・方式			学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
松戸歯学部	A方式	第1期	歯学科 32名	2月 4日(木)	2教科2科目	数学 理科	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ」,「物理基礎, 物理」,「化学基礎, 化学」,「生物基礎, 生物」のうちから1科目選択	100
						外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ」	100
						※外部の英語資格・検定試験スコアを外国語の得点として利用可能。換算した得点と学部の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点(素点)として合否判定に使用する。【換算点】換算基準①…100点 ②…90点 ③…80点(上記参照)		
						◎ 面接		50
						※面接には最低基準を設け, 基準に達しない場合は, 総合得点が合格最低点を超えていても不合格となる。		
		第2期	歯学科 10名	2月27日(土)		◎ 書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査, 面接の総合得点が同点の場合, 学力検査の点数が高い者を優先とし, さらに同点であった場合は書類審査の評価が高い者を優先とする。		

(備考)・A方式の各教科の採点方法について「科目・配点」欄に標準化得点である旨の記載のない試験の合否判定は, 素点で行う

C共通テスト利用方式

大学入学共通テストの得点を利用して合否を判定します。

実施学部	学部	法学部(第一部<昼間部>,第二部<夜間部>)/文理学部/経済学部/商学部/国際関係学部/理工学部/生産工学部/工学部/歯学部/松戸歯学部/薬学部
	短期大学部	ビジネス教養学科/建築・生活デザイン学科/ものづくり・サイエンス総合学科

学部

学部・方式			学科・募集人員	試験日	受験教科科目数	教科	科目	配点
松戸歯学部	C方式	第1期	歯学科 3名	大学入学共通テスト 1月16・17日(土・日)	3教科3科目	数学	「数学Ⅰ, 数学A」,「数学Ⅰ」,「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」のうちから1科目選択	100
						理科	「物理」,「化学」,「生物」のうちから1科目選択	100
						外国語	「英語」	リーディング 100
						※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は, 高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科」において2科目受験した場合は, 第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績は利用しない。		
						◎ 書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査の総合得点が同点の場合, 書類審査の評価が高い者を優先とする。		
		第2期	歯学科 2名		2教科2科目	国語 数学 理科	「国語(近代以降の文章)」,「数学Ⅰ, 数学A」,「数学Ⅰ」,「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」,「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(「地学基礎」を除く3出題範囲のうちからいずれか2出題範囲を選択解答)」,「物理」,「化学」,「生物」のうちから1科目選択	100
						外国語	「英語」	リーディング 100
						※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は, 高得点の科目を合否判定に使用する。ただし「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は, 第1解答科目のみを合否判定に使用する。「英語」についてはリスニングの成績は利用しない。「国語」については, 大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し, 合否判定する。		
						◎ 書類審査(出身学校調査書等「全体の学習成績の状況」「出席状況」) ※学力検査の総合得点が同点の場合, 書類審査の評価が高い者を優先とする。		